

交通榮譽賞

須田さんが受賞

妻の照子さんに感謝状

西の丸に優良団体表彰

延岡署で伝達式

警察庁長官と全日本交通安全協会長の連名による

交通榮譽賞（緑十字銀賞）の伝達式はこのほど、延岡警察署であり、長年交通指導員を務めている延岡市旭ヶ丘の須田幸雄さん（73）に賞状などが

贈られた。また、同協会長による交通安全優良団体表彰・優良事業所が西の丸（西谷淳代表）に贈られた。

須田さんは旭化成勤務

の1991年から交通指導員の委嘱を受け、働きながら地域の交通安全意識の高揚に貢献。退職後も継続し、29年間職務に励んだ。2009年からは防犯パトロール隊（青パト隊）の隊員としても活動している。今回の表彰では活動を支えてきた妻の照子さんにも同協会から感謝状が贈られた。西の丸は1999年から地域の防犯と交通安全活動の一環として、延岡市、日向市、門川町の新

小学1年生にランドセルカバーの寄贈を継続。通学路を走行するドライバ―に児童の存在を気付かせて交通事故の抑止に貢献している。

伝達式では鍋倉幸次署長が須田さんに、上杉義則会長が西谷代表に賞状と記念品を手渡した。

鍋倉署長は「皆さんのボランティア活動が地域の交通安全意識を高めているだけでなく、われわれの励みにもなっている。これからも地域のリーダーとして頑張ってもらいたい」とあいさつ。須田さんは「受賞を誇りに思い、交通マナーの向上に一層努力していきたい」と話した。

2021年2月9日 夕刊デイリー掲載



交通榮譽賞を受けた須田さん（左から2番目）と優良団体表彰の西谷代表（同3番目）＝延岡署（撮影時のみマスクを外しています）